

令和4年10月31日	
資料提供	
担当課	調査統計課
担当者	山下・船倉
電話	073-441-2385



和歌山県の推計人口(令和4年10月1日現在)

「和歌山県人口調査」結果

【令和4年10月1日現在の人口・世帯数と1年間の増減】

1 人口総数・・・27年連続の減少

- ① 総人口 903,172人(男425,646人、女477,526人)
- ② 増減数 ▲10,351人(男▲5,114人、女▲5,237人)
- ③ 増減率 ▲1.13%

2 市町村別の人口増減・・・3市町で増加、27市町村で減少

- ① 増加した3市町・・・岩出市(対前年比+0.30%)、
日高町(同+0.26%)、上富田町(同+0.16%)
- ② 減少率の高い市町村・・・九度山町(対前年比▲3.62%)、
(上位3位) 古座川町(同▲3.29%)、北山村(同▲3.03%)

3 人口動態・・・自然増減は減少幅が拡大、社会増減は減少幅が縮小

- ① 自然増減 ▲8,712人
(出生数 5,226人 死亡数 13,938人)
- ② 社会増減 ▲1,639人
(転入数 13,859人 転出数 15,498人)

4 世帯数・・・世帯数は増加、1世帯当たりの平均構成人員は減少

- ① 396,135世帯 759世帯の増(対前年比+0.19%)
- ② 1世帯当たりの平均構成人員 2.28人(同▲0.03人)

-----【和歌山県人口調査】結果について-----

この調査は昭和42年に開始しており、今回は令和2年10月1日現在の人口・世帯数(国勢調査確定値)を基に、各市町村からの報告による令和4年9月30日までの毎月の住民基本台帳登録者数等の増減を加算して算出したものです。

なお、県内市町村間の転出入は、転入市町村からのデータにより計算されています。

統計アクセス用 URL <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020300/wtoukei.html>

1 人口総数

令和4年10月1日現在の本県人口は、903,172人

全国総人口（12,483万人※）の約0.72%

※総務省統計局人口推計月報 令和4年10月1日現在概算値

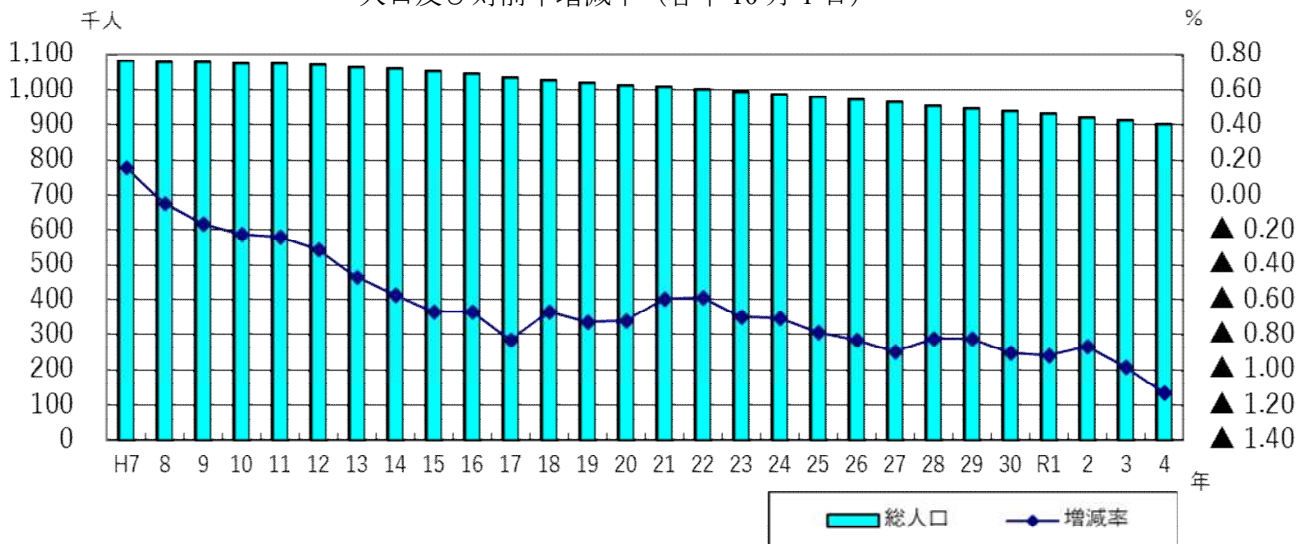
1年前に比べ10,351人減少し、対前年増減率は▲1.13%となった。平成8年に減少に転じた後、27年連続で減少している。

表1 県人口推移：各年10月1日現在

	総人口			対前年 増減率 %	対前年 増減数 人	自然増減 人	社会増減 人
	人	男 人	女 人				
H7 ※	1,080,435	513,450	566,985	0.16	1,679	▲ 114	1,793
8	1,079,924	512,929	566,995	▲ 0.05	▲ 511	408	▲ 919
9	1,078,184	511,694	566,490	▲ 0.16	▲ 1,740	124	▲ 1,864
10	1,075,807	510,118	565,689	▲ 0.22	▲ 2,377	▲ 22	▲ 2,355
11	1,073,232	508,752	564,480	▲ 0.24	▲ 2,575	▲ 688	▲ 1,887
12 ※	1,069,912	506,882	563,030	▲ 0.31	▲ 3,320	▲ 548	▲ 2,772
13	1,064,845	503,825	561,020	▲ 0.47	▲ 5,067	▲ 856	▲ 4,211
14	1,058,742	500,575	558,167	▲ 0.57	▲ 6,103	▲ 1,192	▲ 4,911
15	1,051,693	496,688	555,005	▲ 0.67	▲ 7,049	▲ 1,705	▲ 5,344
16	1,044,657	492,789	551,868	▲ 0.67	▲ 7,036	▲ 2,216	▲ 4,820
17 ※	1,035,969	488,022	547,947	▲ 0.83	▲ 8,688	▲ 3,362	▲ 5,326
18	1,029,029	484,681	544,348	▲ 0.67	▲ 6,940	▲ 3,244	▲ 3,696
19	1,021,575	480,835	540,740	▲ 0.72	▲ 7,454	▲ 3,323	▲ 4,131
20	1,014,213	477,177	537,036	▲ 0.72	▲ 7,362	▲ 3,699	▲ 3,663
21	1,008,132	474,202	533,930	▲ 0.60	▲ 6,081	▲ 4,058	▲ 2,023
22 ※	1,002,198	471,397	530,801	▲ 0.59	▲ 5,934	▲ 4,276	▲ 1,658
23	995,196	467,898	527,298	▲ 0.70	▲ 7,002	▲ 5,082	▲ 1,920
24	988,160	465,773	522,387	▲ 0.71	▲ 7,036	▲ 4,769	▲ 2,267
25	980,370	461,177	519,193	▲ 0.79	▲ 7,790	▲ 5,624	▲ 2,166
26	972,258	457,398	514,860	▲ 0.83	▲ 8,112	▲ 5,551	▲ 2,561
27 ※	963,579	453,216	510,363	▲ 0.89	▲ 8,679	▲ 5,631	▲ 3,048
28	955,663	449,728	505,935	▲ 0.82	▲ 7,916	▲ 5,841	▲ 2,075
29	947,798	446,053	501,745	▲ 0.82	▲ 7,865	▲ 6,276	▲ 1,589
30	939,268	442,322	496,946	▲ 0.90	▲ 8,530	▲ 6,786	▲ 1,744
R1	930,677	438,441	492,236	▲ 0.91	▲ 8,591	▲ 7,104	▲ 1,487
2 ※	922,584	435,051	487,533	▲ 0.87	▲ 8,093	▲ 6,726	▲ 1,367
3	913,523	430,760	482,763	▲ 0.98	▲ 9,061	▲ 7,190	▲ 1,871
4	903,172	425,646	477,526	▲ 1.13	▲ 10,351	▲ 8,712	▲ 1,639

平成7年から令和2年までのうち国勢調査年（※印）以外の数値は、国勢調査確定値をもって補正している。
令和3年以降の数値は、令和2年国勢調査確定値を基に推計している。

人口及び対前年増減率（各年10月1日）



2 市町村別の人口増減

令和3年10月1日からの1年間で人口は3市町が増加、27市町村が減少している。

増加した3市町は、岩出市+0.30% (+165人)、日高町+0.26% (+20人)、上富田町+0.16% (+25人)である。

一方、減少率が高いのは、九度山町▲3.62% (▲136人)、古座川町▲3.29% (▲80人)、北山村▲3.03% (▲12人)となっている。<資料1、資料2>

3-1 人口動態

令和3年10月1日から1年間で人口動態をみると、10,351人減少、増減率は▲1.13%である。

前年同期1年間(令和2年10月1日から令和3年9月30日)は、9,061人の減少、増減率は▲0.98%であり、前年同期に比べ減少幅が拡大した。

表2 出生・死亡・転入・転出者数の推移(各年10月1日現在)

	対前年 増減数	対前年 増減率	自然動態				社会動態				
			自然 増減数	出生数	死亡数	自然 増減率	社会 増減数 a-b+c	転入数 a	転出数 b	補正数 c	社会 増減率
	人	%	人	人	人	%	人	人	人	人	%
H7 ※	1,679	0.16	▲114	10,021	10,135	▲0.01	1,793	22,941	20,757	▲391	0.17
8	▲511	▲0.05	408	10,061	9,653	0.04	▲919	20,752	21,276	▲395	▲0.09
9	▲1,740	▲0.16	124	10,023	9,899	0.01	▲1,864	19,895	21,365	▲394	▲0.17
10	▲2,377	▲0.22	▲22	9,978	10,000	▲0.00	▲2,355	19,220	21,180	▲395	▲0.22
11	▲2,575	▲0.24	▲688	9,616	10,304	▲0.06	▲1,887	19,177	20,670	▲394	▲0.18
12 ※	▲3,320	▲0.31	▲548	9,627	10,175	▲0.05	▲2,772	18,351	20,728	▲395	▲0.26
13	▲5,067	▲0.47	▲856	9,423	10,279	▲0.08	▲4,211	17,980	20,739	▲1,452	▲0.39
14	▲6,103	▲0.57	▲1,192	9,047	10,239	▲0.11	▲4,911	18,025	21,484	▲1,452	▲0.46
15	▲7,049	▲0.67	▲1,705	8,887	10,592	▲0.16	▲5,344	17,335	21,226	▲1,453	▲0.50
16	▲7,036	▲0.67	▲2,216	8,224	10,440	▲0.21	▲4,820	16,855	20,223	▲1,452	▲0.46
17 ※	▲8,688	▲0.83	▲3,362	7,955	11,317	▲0.32	▲5,326	16,343	20,216	▲1,453	▲0.51
18	▲6,940	▲0.67	▲3,244	7,927	11,171	▲0.31	▲3,696	15,675	19,976	605	▲0.36
19	▲7,454	▲0.72	▲3,323	7,412	10,735	▲0.32	▲4,131	14,972	19,709	606	▲0.40
20	▲7,362	▲0.72	▲3,699	7,891	11,590	▲0.36	▲3,663	14,278	18,546	605	▲0.36
21	▲6,081	▲0.60	▲4,058	7,729	11,787	▲0.40	▲2,023	14,551	17,180	606	▲0.20
22 ※	▲5,934	▲0.59	▲4,276	7,584	11,860	▲0.42	▲1,658	13,812	16,076	606	▲0.16
23	▲7,002	▲0.70	▲5,082	7,433	12,515	▲0.51	▲1,920	14,103	16,361	338	▲0.19
24	▲7,036	▲0.71	▲4,769	7,477	12,246	▲0.48	▲2,267	13,547	16,153	339	▲0.23
25	▲7,790	▲0.79	▲5,624	7,243	12,867	▲0.57	▲2,166	13,652	16,157	339	▲0.22
26	▲8,112	▲0.83	▲5,551	7,046	12,597	▲0.57	▲2,561	13,412	16,312	339	▲0.26
27 ※	▲8,679	▲0.89	▲5,631	7,174	12,805	▲0.58	▲3,048	13,186	16,573	339	▲0.31
28	▲7,916	▲0.82	▲5,841	6,775	12,616	▲0.61	▲2,075	12,994	16,808	1,739	▲0.22
29	▲7,865	▲0.82	▲6,276	6,511	12,787	▲0.66	▲1,589	13,132	16,460	1,739	▲0.17
30	▲8,530	▲0.90	▲6,786	6,216	13,002	▲0.72	▲1,744	13,027	16,510	1,739	▲0.18
R1	▲8,591	▲0.91	▲7,104	5,873	12,977	▲0.76	▲1,487	13,571	16,797	1,739	▲0.16
2 ※	▲8,093	▲0.87	▲6,726	5,890	12,616	▲0.72	▲1,367	12,658	15,764	1,739	▲0.15
3	▲9,061	▲0.98	▲7,190	5,599	12,789	▲0.78	▲1,871	12,752	14,623	—	▲0.20
4	▲10,351	▲1.13	▲8,712	5,226	13,938	▲0.95	▲1,639	13,859	15,498	—	▲0.18

平成7年から令和2年までのうち国勢調査年(※印)以外の数値は、国勢調査確定値をもって補正している。

令和3年以降の数値は、令和2年国勢調査確定値を基に推計している。

自然(社会)増減率=自然(社会)増減数/前年10月1日現在の人口×100

3-2 自然動態

令和3年10月1日から令和4年9月30日までの1年間の出生数は5,226人、死亡数は13,938人。出生数から死亡数を引いた自然増減は▲8,712人となり、平成10年以降、25年連続のマイナスとなった。

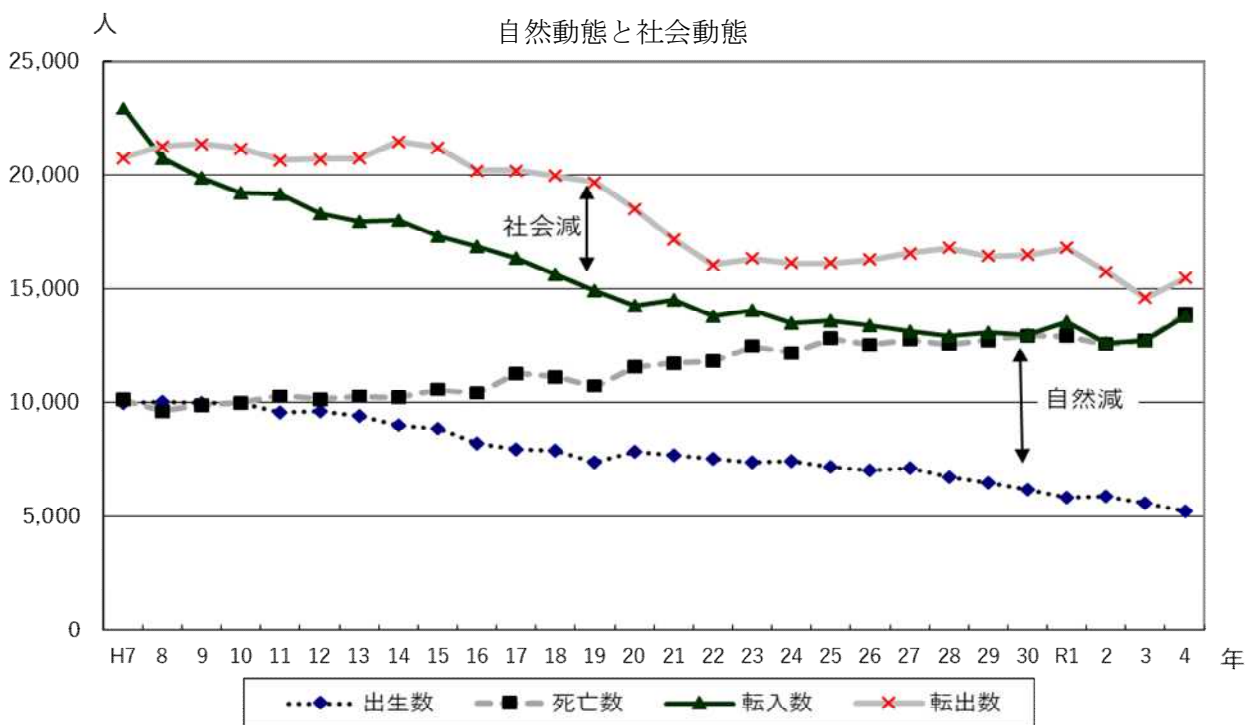
前年同期1年間（令和2年10月1日から令和3年9月30日）との比較では、出生数が373人減（5,599人→5,226人）、死亡数が1,149人増（12,789人→13,938人）であり、自然動態における減少幅は拡大した（▲7,190人→▲8,712人）。＜資料3＞

3-3 社会動態

令和3年10月1日から令和4年9月30日までの1年間の県外（国外含む。）からの転入数は13,859人、県外（国外含む。）への転出数は15,498人であった。

この結果、1,639人の転出超過であり、社会増減は平成8年以降、27年連続のマイナスとなった。

また、県内市町村間での移動者数は、10,326人であった。＜資料4＞



4 世帯

令和4年10月1日現在の本県の世帯数は、396,135世帯で、1年前に比べて759世帯、0.19%増加した。

また、1世帯当たりの平均構成人員は2.28人で、前年に比べて0.03人減少した。

1世帯当たりの平均構成人員を市町村別にみると、多い順にみなべ町（2.68人）、広川町（2.64人）、有田川町（2.59人）、日高町（2.59人）の順となった。

一方、少ないのは、北山村（1.79人）、古座川町（1.93人）、串本町（1.99人）の順であった。＜資料5＞

表3 世帯数の推移（各年10月1日現在）

	世帯数	1年間の増減数	対前年増減率	1世帯当たりの平均構成人員
	世帯	世帯	%	人
H7 ※	366,141	4,423	1.22	2.95
8	369,584	3,443	0.94	2.92
9	372,515	2,931	0.79	2.89
10	374,765	2,250	0.60	2.87
11	377,247	2,482	0.66	2.84
12 ※	380,698	3,451	0.91	2.81
13	382,151	1,453	0.38	2.79
14	383,285	1,134	0.30	2.76
15	383,852	567	0.15	2.74
16	384,749	897	0.23	2.72
17 ※	384,880	131	0.03	2.69
18	387,215	2,335	0.61	2.66
19	389,196	1,981	0.51	2.62
20	391,051	1,855	0.48	2.59
21	392,649	1,598	0.41	2.57
22 ※	393,553	904	0.23	2.55
23	393,882	329	0.08	2.53
24	393,578	▲ 304	▲ 0.08	2.51
25	393,443	▲ 135	▲ 0.03	2.49
26	392,907	▲ 536	▲ 0.14	2.47
27 ※	392,332	▲ 575	▲ 0.15	2.46
28	392,893	561	0.14	2.43
29	393,203	310	0.08	2.41
30	393,373	170	0.04	2.39
R1	393,903	530	0.13	2.36
2 ※	394,483	580	0.15	2.34
3	395,376	893	0.23	2.31
4	396,135	759	0.19	2.28

平成7年から令和2年までのうち国勢調査年（※印）以外の数値は、国勢調査確定値をもって補正している。令和3年以降の数値は、令和2年国勢調査確定値を基に推計している。

世帯数と世帯平均人員数の推移

